

教育委員会会議 令和3年1月定例会 会議録

日 時	令和3年1月28日(木) 13:30 開会 14:26 閉会	会 場	津山市役所 202会議室
出席委員	有本 明彦 福見 弘 光岡 宏文	尾島 邦昭	薬師寺 明子
出席職員	栗野教育次長		飯田子ども保健部長
	馬場子ども保健部次長(兼)子ども保育課長		梅原教育総務課長
	河原学校教育課長		金田保健給食課長
	松田次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長		大河原生涯学習課図書館長
	小須田教育総務課長補佐(兼)企画総務係長		
議 事	案 件		担 当 課
1.開 会 2.教育長あいさつ 3.会議録署名者 について 4.前回会議録の 承認 5.教育長等の 報告 6.議 事 (1)報 告	① 調べる学習コンクール津山市推薦作品の全国審査結果について ② 非認知能力の育成に向けた取組について【河辺小学校】 ③ 第71回津山市成人を祝う会の報告について		(生涯学習課) (学校教育課) (次世代育成課)
7.その他 (1)各課からの お知らせ	① 給食だより、1月イチオシ!給食レシピについて ② 令和2年度 食生活についてのアンケート結果について ③ 津山市教育委員会通信2月号について		(保健給食課) (保健給食課) (学校教育課)
(2)次回定例会の 開催について (3)その他	・津山市教育委員会会議2月定例会の日程について 令和3年2月25日(木)午後1時30分から		
8.閉会			

傍聴 5名

教育委員会会議 令和3年1月定例会 会議録

(13 : 30)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

なし

6. 議事

(1) 報告

①調べる学習コンクール津山市推薦作品の全国審査結果について（生涯学習課）

概要説明（資料6-1-1）

津山市図書館を使った調べる学習コンクールにつきましては、8月24日から9月19日まで募集を行い、10作品の応募がありました。10月14日の審査で市長賞ほか4賞を選出し、その中から津山市長賞及び津山市議会議長賞の作品を全国大会に推薦した結果、奨励賞として「作楽神社ってどんな神社？」、佳作として「日本の翼を作った美土路昌一」の2賞の受賞が決定しましたので、報告いたします。全国コンクールの賞状は、2月上旬に市立図書館に届く予定で、その後学校からの授与を依頼する予定としています。また、この2作品は図書館で作成した「図書館を使った調べる学習コンクール」の入賞作品集に掲載されていますので、ご覧いただくことができます。

②非認知能力の育成に向けた取組について【河辺小】（学校教育課）

概要説明（資料6-1-2）

学校の取組を報告

③第71回津山市成人を祝う会の報告について（次世代育成課）

概要説明（資料6-1-3）

1月10日に津山文化センターで開催予定であった「第71回津山市成人を祝う会」については、当時の県下の新型コロナウイルス感染症の感染状況や専門家からの助言を受け、延期といたしました。延期後の開催日については、今後の状況等に注目しながら、できるだけ多くの方が参加できる日程となるよう検討してまいります。開催日時が決まりましたら、対象者に文書で案内をする予定です。なお、当日配布予定であった記念品は、対象者へ発送済みで、市外在住の希望者に対しても、受付・発送する予定です。また、当日にはインターネット上で市長からのメッセージや新成人代表のあいさつ等の動画を公開しました。

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

①給食だより、1月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

1月の給食だより、イチオシ！給食レシピを発行しました。いずれもホームページに掲載済みです。今月の給食だよりでは、『全国学校給食週間』について掲載しています。学校給食の歴史をわかりやすく書いていることと、一番下段に1月24日～30日までの期間中、小中学校に提供する給食には『なつかしの給食』『津山の郷土料理』などとテーマを決めた献立を予定しています。また、1月のイチオシレシピですが、今回は「七草あんかけ丼」を紹介しています。このイチオシレシピは、作り方を動画作成し発信しています。

②令和2年度 食生活についてのアンケート結果について（保健給食課）

令和2年度食生活についてのアンケート結果について報告します。まず、調査目的ですが、社会環境の変化に伴い、生活習慣の変化や食行動の多様化が進む中、朝食欠食、偏った栄養摂取などの食生活の乱れが子どもたちにも及び、生活習慣病の若年化が指摘されています。そこで、児童・生徒の生活習慣、朝食の摂取状況を調査し、その結果を望ましい食習慣を身に付けるための指導の参考資料とすることを目的に行います。調査の実施時期ですが、例年は、6月に行っていますが、コロナの影響で、今年度は10月に行いました。対象は、市内全小学校5年生及び中学校2年生です。有効回答率は資料に記載のとおりです。調査内容は「食習慣及び生活習慣について」です。調査結果を2ページ以降に掲載しております。今年度は、各質問についての説明は割愛させていただきますが、9ページに「考察」として記載しておりますので、こちらでご説明させていただきます。

まず①朝食についてですが、1ページ目にも年次推移をグラフでお示ししておりますが、毎日朝食を食べる小学生は77.5%で調査開始以降2番目に低い結果となっております。中学生は、71.4%で過去最低だった昨年度よりは良い結果となっております。食べない理由は資料に記載のとおりです。令和元年度と比べますと小学校が「食べる時間がない」「休みの日は食べない」の割合が増えています。

次に②家族との共食についてですが、朝食と夕食とに分けて数字を記載しています。朝食については、家族の誰かと食べる小学生は29.1%、中学生は29.0%でした。また、自分一人で食べる小学生は、23.5%に対し、中学生は36.5%と多い結果となりました。夕食については、小、中学生ともに家族全員で食べる人が最も多く、小学生は67.6%、中学生は62.4%でした。

③生活習慣と学校での様子については、起床時刻、就寝時刻、学校で午前中眠たくなる、排便についてを調査しています。起床時間については記載のとおりです。就寝時間の割合が1番多いのは、小学校が22時台、中学校が23時台です。朝食を毎朝食べる人は、小学校21時台、中学校22時台に就寝するが最も多かったです。早寝早起きが朝食を食べるという習慣につながると推測されます。資料7ページ及び8ページには朝食摂取頻度に対するクロス集計をした結果を記載していますので、後ほどご覧ください。

④給食については、いつも全部食べるか、残すかという調査です。毎日朝食を食べることが、給食も残さず食べるの割合が高い結果となっております。

⑤体調・心の健康についてですが、小中学生ともに「だるさ」「疲れやすさ」を感じる人が最も多い結果となっております。朝食を食べることで、一定程度改善されるというともありますので、今後もしっかりと情報発信や取組を行っていきます。

⑥まとめとしましては、子どもたちの健やかな成長のためには、食事・運動・休養のバランスや規則正しい生活習慣の確立が何より大切です。児童生徒の生活習慣や食生活の実態には、家庭での生活が大きく影響します。

担当課としましては、引き続き「早寝早起き朝ご飯」の定着に向けて、学校、家庭、地域と連携の強化を図ってまいりたいと考えております。具体的には、現在行っている啓発等の取組に加え、学校ごとの対応も必要ではないかと考えております。そういった取組を横断的に連携しながら一層力を入れていければと考えています。最後に、1月25日に詳細なアンケート結果は学校へ、給食日より特別号は、学校から児童生徒を通じて、家庭へ配付しております。今後は、報道連絡等で情報発信を行うことを考えています。

③津山市教育委員会通信（2月号）について（学校教育課）

津山市教育委員会通信2月号を作成しました。まず、1つ目は津山東中学校のコミュニティ・スクール設置に向けた取組を掲載しています。また、表面下段には清泉小学校が、元気大賞を受賞した応援歌を医療従事者へ贈呈した様子を紹介しています。裏面は、ネット・ゲーム依存や時間の使い方について考える親学講座を紹介しています。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっておりますが、次回定例会は令和3年1月28日(木)午後1時30分から開催します。
全員賛成により決定

(3) その他

8. 閉会
(14:26)